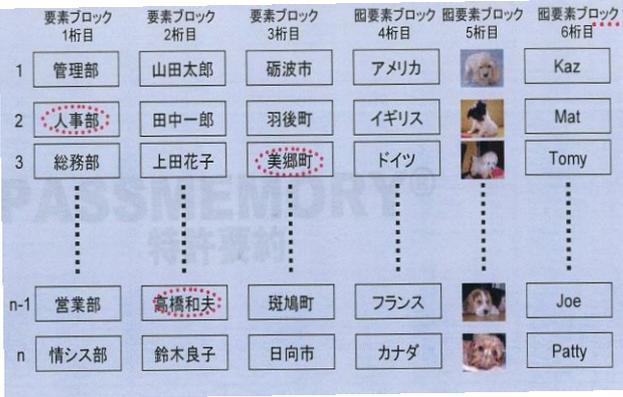


生活記憶による本人認証システム「PASSMEMORY®」

<p>概要・品質・性能</p>	<p>知人名、出身地、ペットの写真等本人に馴染みある情報や生活における記憶を登録し、パスワードとして利用する本人認証システム。登録した情報を含むランダム表示リストから、複数の登録情報を正しく選択することで本人認証する。認証強度は情報の重要度により変更可能。英数記号のパスワードに比べフィッシングに強く、パスワード忘れがないためメモ書きによる他人への流出を防ぎ、企業のパスワード管理コスト削減を期待できる。</p> <p>ソフトウェアによるシステムのためデバイスや端末は不要であり、他の生体認証システムより導入・運用コストが安価である。</p>	<p>各要素ブロックから登録した情報を選択することで本人を確認する</p> 
<p>用途</p>	<p>(1) 外部から社内サーバへのアクセス、 (2) アーカイブソフトとの組み合わせ、 (3) 会員サイトのログイン (4) 盗難カード悪用・不正アクセス防止</p>	<p>技術移転</p> <p>(1) 形態：特許実施権供与 (2) 相手先：オンラインサービス事業 (本人確認が必要となる eコマース、金融、決済サービス等) (3) 地域：国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り [技術情報の提供] 技術資料、サンプル、 特許公報等 [情報提供者] ブレインズ(株) 代表取締役 中澤 泰子 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許番号：特許第3986551号 発明名称：「本人を認証するためのシステム、 方法、およびプログラム」 登録日：平成19年7月20日 特許権者：ブレインズ(株)</p>